

エチルベンゼン

Ethyl benzene

C₆H₅C₂H₅

1. 別名

2. 性質

液体 無色 芳香

- 分子量； 106.17
- 比重； 0.867
- 蒸気密度； 3.66
- 沸点； 136.15℃
- 蒸気圧； 0.96kPa (蒸気濃度0.95vol%)
- 下部引火点； 15℃
- 上部引火点； 59℃
- 爆発範囲； 1~6.7%
- 発火温度； 432℃
- 溶解性； 不
- 許容濃度； 日本20ppm
米国20ppm (TWA)
- 管理濃度； 20ppm

3. 危険性・有害性

可燃性・爆発性； 火災，爆発の危険性あり。

人体への影響； トルエン，キシレンよりも皮膚の刺激性が強く，目や呼吸器粘膜も刺激する。また中枢神経系を興奮させた後に，麻酔作用を呈する。1,000ppmで目や皮膚に強い刺激作用がある。

嗅覚閾値 0.17ppm

4. 他の分析方法

ガスクロマトグラフ法 [NIOSH]，
吸光光度法 (ブタノン法)

5. 用途及び発生場所

有機合成中間体 (得にスチレン原料)，溶剤，希釈剤

6. 関係法令

安衛法 (危険物・引火性の物、リスクアセスメントを実施すべき危険有害物、作業環境評価基準)

安衛令 (名称等を表示・通知すべき危険有害物)

特化則 (第2類、特別有機溶剤等、特別管理)

化審法，化管法，港則法，道路法，大気法

消防法 (危険物第4類 引火性液体，第一石油類非水溶性液体)

高圧法 (可燃性ガス，毒性ガス)，海洋汚染防止法

船舶安全法，航空法 (引火性液体)

輸送上の注意 (国連番号1175，クラス3，容器等級II)

7. 検知管の適用

